壺川小学校　学校便り　№２１　　2021 年 2 月 12 日（金）

命と笑顔が輝く壺川小

文責　校長　藤米田成二

コロナ禍の学習　～工夫された学習活動のご紹介～

熊本県独自の緊急事態宣言が延長され、熊本市においても同様の措置がとられています。先月保護者の皆様にも熊本市立学校の対応についてプリントを配布しました。そこに書いてありましたように、教室の換気や消毒はもちろん、マスクの着用、手洗い、咳エチケット等の十分な感染防止対策を講じたうえで学校教育活動を行っています。今回は感染リスクの高い近距離での合唱や管楽器の演奏、調理実習や密集する運動等の活動は一時中止としております。前号の学校便りでも卒業式における合唱や呼びかけはできないとお伝えしています。

歌声が広がる運動場です！

そのような中、校長室で仕事をしていると運動場からかすかに音楽が聞こえてきました。「どこかで流れているのかな？」程度で仕事を続けていましたら、それに合わせて歌声も聞こえてきました。「ん？」と思い外に出てみると写真のように６年生が運動場に広がって歌を歌っていました。あとから音楽専科に聞くと、音楽室では大きい声で歌えないので、十分な距離をとれる運動場で、一人一人歌を練習して録音していたそうです。なるほど、一人一台のタブレットを使えば、それぞれの歌を録音できて、聞き返すことができるのですね。工夫しています！久しぶりの歌だったため、子どもたちの声は以前よりも出ていなかったそうです。当然です。これからこういう練習を繰り返しながら、卒業式での歌も一人一人の響き合う歌声が録音できればと思います。

また、１年生も幼稚園との交流会で壺川小学校を紹介するための動画を子どもたちが作っています。朝から正門に立っていると、「校長先生、あいさつしているところをビデオに撮っていいですか？」ときちんと断ってビデオ撮影をしていました。なんと編集まで子どもたちがしているようです。びっくりです！ほかの学年でも子どもたちがタブレットを使っていろいろな活動をしています。体育の見学の子がみんなの活動をビデオに撮って見せたり、ビブリオバトルの発表を班の中で撮り合ったり、教科学習の中で考えを書き込んで見せ合ったりとこのコロナ禍にあって本当にいろいろな工夫がなされています。手前味噌ですが、本校の先生たちは本当によく考えて子どもたちのために工夫しています。自慢の職員です！なかなか保護者の皆様に紹介する機会がありませんので、今回紹介させていただきました。

編集中の１年生！すごい！

ＫＯＳＥＮキラキラプロジェクト！

ご協力ありがとうございました！

コロナ禍で過ごす子どもたちに、そして今年卒業する６年生に少しでもいい思い出を、という思いで始まった KOSEN キラキラプロジェクト。まちづくり委員会、青少協、PTA が企画され、おやじの会や消防団の協力で完成しました。校舎に光る「２０２１ｋｏｓｅｎ」の文字がとてもきれいです。

日曜日のお昼から制作に携わっていただいた皆様、企画運営していただいた地域の皆様、子どもたちのために本当にありがとうございました。なお、18:30 から点灯しています。子どもたちはおうちの人と一緒に見に来てください。

※ロイロノート内の「学校だより」のフォルダにも入れてあります。タブレットでもぜひご覧ください。
写真もカラーで見ることができます。ホームページでもどうぞ！